

元祖大師法然上人御法語

流刑さらにうらみとすべからずそのゆへは齡すでに八旬にせまりぬたとひ師弟おなじみやここに住すとも娑婆の離別ちかきにあるべしたとひ山海をへだつとも浄土の再会なむぞうたがはん又いとふといへども存するは人の身なりおしむといへども死するは人のいのちなりなんぞかならずしもところによらんやしかのみならず念仏の興行洛陽にしてとしひさし辺鄙におもむきて田夫野人をすゝめん事季来の本意なりしかれども時いたらずして素意いまだはたさずいま事の縁によりて季来の本意をとげん事すこぶる朝恩ともいふべしこの法の弘通は人はとゞめむとすとも法さらにとゞまるべからず諸仏濟度のちかひふかく冥衆護持の約ねんごろなり為

令和 年 月 日

浄写